



こうつうあんぜん はた きいろ 交通安全の旗はなぜ黄色なの

きいろ めだ 黄色はとても目立ちやすい

え ぐ げんしよく
絵の具の3原色というのがありますが、それは、あか あお きいろ きいろ めだ
赤・青・黄色です。黄色はとても目立
ちやすい色であるとともに、にほんじんごの いろ
日本人好みの色でもあります。あか
明るくあざやかなところに、
にんき
人気があるのでしょうか。

しんごう いろ あか あお きいろ
信号の色も、赤・青・黄色です。これも、あか いろ
さえた明るい色であるために、くら
暗いところでもわかりやすく、ちゅうもく めだ
注目しやすい、目立ちやすいというところから決められました。

こ め 子どもの目につきやすい

ひと ちゅうい あた
ですから、人に注意を与えるようなところには、きいろ つか
黄色がしばしば使われています。みち
道を
ある き み
歩いている、気をつけて見てください。どうろ おいこ きんし せん
道路の追越し禁止の線、ぶつかりそうな柱、はら かいだん
階段
やプラットホームのはし、こうじちゅう
工事中のさくやかこい、さぎょういん
作業員のヘルメットなど、めだ
目立たせたいところにつか
使われています。

こ じしん め どうぜん きいろ
子ども自身が目につきやすいところにも、当然、黄色がたくさんあります。

おうだんほどろ どうろ わた こ めだ いろ ひつよう こうつうあんぜん はた いろ きいろ
横断歩道で道路を渡る子どもには、目立つ色が必要なため、交通安全の旗の色は黄色で
す。このほか、しょうがく ねんせい にゅうがく つか ぼうし あま
小学1年生が入学して使う帽子、かさ、雨がっぱなども、その多くが黄色
になっています。

まち きいろ しゃかい じだい きけん
これだけ町に黄色がふえたということは、社会がスピード時代にはいって、危険がふえ
たということです。きいろ ちゅうい む
黄色にしっかり注意を向けておきましょう。（監修・保岡 孝之）

